

全校生徒の皆さんへ

黒部市立明峰中学校 校長 中村 靖

皆さん、元気に過ごしていますか。

臨時休校が延長されて5月20日までとなりました。皆さんや皆さんの家族、学校で働く教職員の命と健康を守るためには、休校の継続はやむを得ません。県内でも多くの感染者、死者の報告がなされていますし、感染経路が不明な感染者も増えていると聞きます。皆さんも外出を控えるなど十分に気をつけていただきたいと思います。

休校が始まった4月14日から5月20日までという、ほぼ夏休みに相当する期間です。感染の状況によっては、さらに休校が続く可能性もあります。「いつまで休校が続くのだろうか」とか「この後、授業はどうなるのだろうか」と、この先に不安に感じている人も多いことだろうと思います。

学校が再開されたら、一生懸命に授業を進めなければなりません、それだけでは十分ではないと考えています。休校期間中も何らかの方法で学習を進めていく必要があります。つまり、授業なしで教科書を進むということです。これはとても難題です。

皆さんは、今日提出した課題が、以前に出されていた課題とは少し違った内容になっていたことに気づいたでしょうか。以前の課題は、それまでに学習したことの復習課題が中心でしたが、今日提出した課題は、まだ授業で学習していない内容の課題にしてあったのです。学校再開後は、課題に出された部分は授業でいくらか補いますが、皆さんがある程度は理解していると判断して授業を進める予定です。先生方も「どのように工夫すれば皆さんが学習内容を理解できるか」ということを考えながら、知恵をしぼって課題プリントを作っています。皆さんもこのことを理解して、真剣に課題に取り組んでください。

なお、皆さんが学習内容を確実に身につけるために気をつけてほしいことをいくつか挙げておきます。

- ・課題プリントにある指示に従って学習を進めましょう。
- ・課題に取り組むときは、教科書のあてはまる部分を丹念に読んで理解しましょう。どの教科についても、大切なことは必ず教科書に書いてあります。課題をこなすという感覚ではなく、そこで学ぶ大切なものをつかむという気持ちで学習を進めましょう。
- ・分からないことが出てきたら、だれかに相談しましょう。学校には先生がいますから、電話で質問してください。
- ・学校のホームページには、今後、学習のポイントや皆さんに向けたメッセージ等を順次掲載する予定です。それも見て参考にしてください。

「勉強は授業中に先生の話聞いて進めていくもの」と考えていた人にとっては、自学自習に近いこの方法には戸惑いもあるでしょう。授業の時に比べ時間もかかるかもしれません。自分で勉強を進めるという意志も必要です。しかし、どんな勉強においても大切なことは主体性です。自分で学ぼうという気持ちがないと、学習は身に付きにくいのです。その意味では、今回の課題学習で、「皆さんが学習は自ら獲得していくものだ」という気持ちになってくれれば嬉しく思います。たいへんだと思いますが、ぜひ頑張ってください。